



令和2年6月定例会は、6月11日(木)から6月30日(火)までの20日間にわたって開かれました。
今定例会では、市長から提出された報告4件、議案34件を審議しました。



2020年8月1日発行

編集：和光市議会 議会運営委員会 ☎ 048-424-9108 (直通)
http://www.city.wako.lg.jp/home/shigikai.html

和光市のこんなことが決まりました 6月定例会の主な議案

和光市と朝霞市のごみ処理の組合を設立します

■朝霞和光資源循環組合の設立について【原案可決】

令和2年10月1日から、和光市及び朝霞市のごみ処理に関する事務を共同処理するため、朝霞和光資源循環組合を設立します。

【名称】朝霞和光資源循環組合

【共同処理する事務】

- ① ごみ広域処理に係る計画の策定に関すること
- ② ごみ広域処理施設の設置及び稼働後の管理運営に関すること



新たに「さざんか学童クラブ」を設置、運営します

■和光市学童クラブ設置及び管理条例の一部を改正する条例を定めることについて【原案可決】

令和2年8月から北原小学校内に、放課後児童健全育成事業と放課後子ども教室事業を一体的に実施するため、公設学童クラブを新たに設置、運営をします。

【新たに整備する学童クラブの名称】

「さざんか学童クラブ」



和光市駅南口自転車駐車場の利用料金を改定します

■和光市自転車駐車場条例の一部を改正する条例を定めることについて【原案可決】

和光市駅南口自転車駐車場利用料金の改定を目的としています。(令和2年10月1日より施行)

一時利用料金並びに定期利用料金を改定します。また、定期利用料金についてはラックの上下段の料金設定に差額を設け、上段については下段と比較して安価な値段設定とします。



新型コロナウイルス感染症対策に関する議案 (専決処分※1)

■議案第46号 和光市税条例の一部を改正する条例【承認】

1 固定資産税

新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも新規に設備投資を行う中小事業者等を支援する観点から、適用対象に一定の事業用家屋及び構築物を加えて、適用期間を2年間延長する。

2 徴収の猶予制度の特例

収入が大幅に減少(前年同月比概ね20パーセント以上の減少)した場合について、無担保かつ延滞金なしで1年間徴収猶予できる特例を設ける。

■議案第47号 和光市都市計画税条例の一部を改正する条例【承認】

地方税法に、新型コロナウイルス感染症等に係る中小事業者等の家屋及び償却資産に対する固定資産税及び都市計画税の特例が新たに追加されたため、課税標準の特例として追加します。

■議案第60号

市長、副市長及び教育長の給料の減額に関する特例条例【原案可決】

令和2年7月1日から令和2年9月30日までの間、市長の給料の月額を10分の2減額し、副市長及び教育長の給料の月額を10分の1減額するものです。

■議案第48・49・50・51号

令和2年度一般会計等補正予算(専決第1・2・3号)【原案可決】

一般会計では、歳入歳出予算の総額にそれぞれ90億2,662万円を追加し、それぞれ総額を368億9,362万円とする案を原案のとおり可決しました。

会計名	補正額	補正後の金額
一般会計	90億2,662万円	368億9,362万円
特別会計 国民健康保険	47万8千円	62億3,762万8千円

■議案第61号 令和2年度一般会計補正予算(第2号)【原案可決】

一般会計では、歳入歳出予算の総額にそれぞれ9,767万5千円を追加し、それぞれ総額を375億9,956万4千円とする案を原案のとおり可決しました。

会計名	補正額	補正後の金額
一般会計	9,767万5千円	375億9,956万4千円

議会予算の減額 主な内容

- 議会運営 △144万円
(常任委員会行政視察を取りやめ議員旅費を減額した。)
- 政務活動費 △108万円
(新型コロナウイルスによる感染症対策に対応する市の財政負担は多大なものとなることから、政務活動費を全議員3ヶ月分を請求しないことと決め減額した。)
- 議会事務局運営 △16万円
(常任委員会行政視察を取りやめる意向が示されたため、随行旅費を減額した。)

TOPICS 和光市議会 新型コロナウイルス感染症への対応について

■新型コロナウイルス感染症 拡大防止対策に関する要望書を提出



松本武洋 市長 吉田武司 議長 待鳥美光 副議長

令和2年4月30日、新型コロナウイルス感染症は、和光市においても感染拡大の恐れがあり、予断を許さない状況です。感染拡大を防止し、市民の生命と健康を守るため、各会派から提出された要望事項を取りまとめ、和光市議会として松本市長に要望書を提出しました。

■新型コロナウイルス感染症対策 における議会費の減額



令和2年6月9日、新型コロナウイルス感染症対策による市の財政負担は多大なものとなり、厳しい財政状況の中、市議会の使命と役割を十分認識した上で、令和2年度における議会費の一部減額を全員一致で決定しました。減額する議会費を新型コロナウイルス感染症対策に有効に活用いただくよう要望しました。

■議場の対策



マスクの着用、会議室の換気、アルコール消毒液の設置、議場の議席の間隔を離して対応、遮蔽版の設置、説明員を必要最低限とする、傍聴の自粛のお願い(インターネット録画中継等の視聴のご協力)など、傍聴者の皆様にもご理解とご協力を頂きながら、可能な限りリスクを回避するための必要な対策を講じて会議を運営してまいります。

問 学校行事は中止せず柔軟な対応を

答 実状を踏まえ適切に対応していく



鳥飼雅司

(日本共産党)

質問▶今年度の学校行事は感染拡大防止の観点から実施が困難なものがある。中止するのではなく「これならできる」と前向きに、適切に対応してもらいたい。見解を伺う。

教育長▶何ができるかが今後の大きな課題です。すべて中止という視点で物事を見るのではなく、できる行事はやっていこうということで考えています。

その他の質問事項▶保育園・学童クラブの見直し

問 新型コロナPCR検査の推進を

答 医師会への支援等、積極的に検討



赤松祐造

(まちづくり市民の会)

質問▶医師会と協力し、将来的には保健センターでPCR、抗体検査ができるよう求める。

保健福祉部長▶地域医療体制の充実が必要です。県への要請、医師会を支援し、ワクチンが実用化された場合は保健センターで接種することについて積極的な検討を進めていきます。

その他の質問事項▶元幹部職員の不祥事、通学路の安全対策、通学区域、インクルーシブ教育、トラスト制度、SDGs、海洋プラゴミ

問 指定避難所以外に民間施設活用は

答 国の施設やホテル等、確保を検討



内山恵子

(緑風会)

質問▶指定避難所収容定員は、感染予防を考えると、収容人数が少なくなるが、現行の指定避難所以外に民間施設の活用は考えているのか。

危機管理監▶避難者が密接しないよう十分なスペースを確保するため、指定避難所以外にも、国の施設やホテル等、できるだけ多くの臨時の避難所を確保することを検討してまいります。

その他の質問事項▶地域防災計画における備蓄品の見直し、防災教育

問 職員評価でパワハラ防止を

答 評価対象の見直しで再発防止



金井伸夫

(まちづくり市民の会)

質問▶詐欺罪等で公判中の元保健福祉部長は、在職中パワハラを働いていたと聞く。職員評価のパワハラ防止と部下による評価に部長を対象に加え再発防止を図るべきでは。

総務部長▶平成28年度にパワハラ防止等のため職場安全配慮を評価項目に加え職員意識の醸成につなげました。部下による評価に部長を対象に加えることを検討するなど再発防止に取り組めます。

その他の質問事項▶新型コロナ対策、教員の働き方改革

問 統合型支援センターの今後は

答 事業者と方向性を共有し推進



待鳥美光

(新しい風・国民民主)

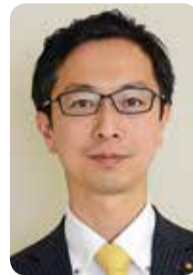
質問▶介護・子ども・障害・生活困窮の複合的課題に対応する統合型地域包括支援センターの今後の運営について、市の考えを伺う。

保健福祉部長▶統合型を正当に評価する手法を検討し、実績を検証して、適正な人員配置等考えていきます。事業者と方向性を共有し、共に、より効果的・効率的運営を推進します。

その他の質問事項▶感染症対策、在宅医療・医療連携、子ども家庭総合支援拠点、中小企業・個人事業主支援

問 熱中症と新型コロナウイルス感染防止対策

答 周知媒体充実と予防を意識する



齊藤誠

(緑風会)

質問▶夏を迎えるにあたり、「新しい生活様式」における熱中症と新型コロナウイルス感染防止の対策、その周知方法について伺う。

保健福祉部長▶従来の取り組みに加え、周知媒体の充実を図り、防災メールや防災無線を活用し、新型コロナウイルス感染症予防を十分に意識した、新たな手法を採り入れます。

その他の質問事項▶選挙の取り組み、台風19号被災者支援、シティプロモーション推進、地産地消推進の支援

問 予防接種の正しい情報提供を

答 周知、啓発手法を検討します



伊藤妙子

(公明党)

質問▶対象期間を過ぎてしまった麻疹・風疹は、現金償還の特例措置を実施している旨、ホームページで周知している。個別通知を控えている子宮頸がん予防ワクチンの定期接種

最終学年の高校1年生にも最新情報の通知を!

保健福祉部長▶適切な情報提供が必要です。自ら積極的に情報を取得できる手法を検討します。

その他の質問事項▶未就学児の安全対策、女性や子供がSOSを発信しやすい場所づくり

問 認知症等の方や家族の安心確保

答 民間保険の活用の仕組み検討



菅原満

(新しい風・国民民主)

質問▶認知症等の方の徘徊による事故で損害賠償を求められる事例があった。民間保険を活用した制度の検討をしてはどうか。

保健福祉部長▶損害賠償の制度については、導入する自治体が増加していることは承知しています。民間保険活用での、認知症の方やご家族が損害賠償を求められた際の支援の仕組みに関し、他自治体の事例等の研究、国等への要望も含め検討していきます。

その他の質問事項▶オンライン学習

問 人事異動におけるパワハラでは

答 施策の推進と組織立て直しのため



冨澤勝広

(緑風会)

質問▶令和2年3月の人事異動では、例年とは違った異動が行われ、一種のパワハラではないかと考えている。異動内示後、年度切り替えの前々日に内示があり、なぜ、このような異動がなされたのか。何のための異動だったのか。

総務部長▶施策の推進体制の確保と組織の立て直しのため任命権者の範囲において行いました。

その他の質問事項▶還付金、アーバンアクア公園の全面利用開始、入札

問 変形労働時間制導入に反対を

答 国・県の動向注視し今後検討



熊谷二郎

(日本共産党)

質問▶2019年12月に成立した公立学校教員対象の「変形労働時間制」導入に対する教育長の見解を伺う。

教育長▶教職員の長時間労働の改善策として、繁忙期と閑散期を設定し、閑散期には勤務時間をゼロにして休みとするものです。夏休み中に5日間程度休みをまとめどります。国・県から詳細が示され、わかり次第検討します。

その他の質問事項▶羽田空港新空路問題、新型コロナウイルス感染症対策

問 災害時の避難所運営体制等は

答 避難所運営体制の見直しを図る



松永靖恵

(やさしい未来の会)

質問▶避難所での保健衛生と医療従事者を確保するため、保健師の配置、医療従事者のボランティア登録を検討されるのか。

危機管理監▶保健師職員数に限りがあるが、総合的に一次避難所要配慮者の対応をします。保健福祉部長▶ボランティア登録については、朝霞地区医師会、朝霞保健所等と連携し、制度の構築に向け検討していきます。

その他の質問事項▶障害者・医ケア児の新型コロナ対策

問 ICTの利活用で感染防止を

答 積極的に環境整備に取り組む



猪原陽輔

(新しい風・国民民主)

質問▶ICTは人と人との接触機会を減らすことができる。市役所内部の決裁の電子化、行政手続きのオンライン化の推進を求める。

総務部長▶市役所機能、業務体制の維持や新たな生活様式に対応した市民サービスへの取り組みにおいて、ICTの利活用は重要であると認識しています。この機を捉えて、積極的に取り組んでまいりたいと考えています。

その他の質問事項▶子育て支援、産業振興

※1 専決処分 議会が議決をしなければならない条例・予算などについて、市長が議会を招集する時間がない緊急の場合、市長が議会に代わって処理を行うこと。ただし、次の議会で報告し承認を求める必要があります。

※2 フレイル 高齢になると段々と体の力が弱くなり、外出する機会が減り、病気になるまでも手助けや介護が必要になってきます。心と体の動きが弱くなってきた状態をフレイル(虚弱)と呼びます。

※3 デジタルガバメント 行政のIT・デジタル化を進める政府の取り組み。政府全体でのデジタルガバメントを実現する動きは加速しています。

※4 GIGA(ギガ)スクール構想 児童生徒向けの一人一台の端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させる構想。

問 フレイル※2予防の状況を伺う

答 運営ガイドラインを作成し対応



小嶋智子
(歩みの会)

質問▶フレイル予防に効果的な適度な運動が継続できるための取り組みと、新型コロナウイルス対策を伺う。

保健福祉部長▶筋力アップのための運動や脳トレ、栄養改善、口腔ケア等多彩なプログラムを実施し、事業中止中は安否確認、プリント配布、YouTubeで介護予防の運動編と栄養編を公開しました。感染症予防に伴うガイドラインを作成し再開準備をしています。

その他の質問事項▶教育行政、防災



◀KEEP DISTANCE
(距離を保ちましょう)

議長席に遮蔽板を設置▶



問 マイナンバーカードの普及促進を

答 市としても周知や普及促進に努める



富澤啓二
(公明党)

質問▶マイナポイント事業に加えて、令和3年3月から健康保険証として利用が始まります。普及への取り組みを伺う。

総務部長▶デジタルガバメント※3実行計画で医療、就労、各種証明書、公共サービスの分野でマイナンバーカードを活用したデジタル化に取り組むことから普及促進に努めます。

その他の質問事項▶地方創生臨時給付金、特別定額給付金、レッドゾーン対策、教育

常任委員会の審査

常任委員会に付託された議案の主な審査内容を報告します。付託とは、本会議における議案の議決に先立ち、議員で構成する各常任委員会に審査を分割して任せることです。

総務環境常任委員会 委員長 富澤啓二

還付不能金の返還金、所有者の負担減る

問 還付不能金に係る返還金の支払要綱の内容を伺う。

答 4月に要綱の一部を改正し、市で把握している税情報の範囲で、所有者の負担なしに最大20年まで遡り、還付が可能となります。

■朝霞和光資源循環組合の設立について等議案6件が付託され、審議の結果、議案は全て可決しました。



文教厚生常任委員会 委員長 安保友博

本町学童クラブの待機児童、対応できる

問 本町学童クラブの待機児童は全て受け入れできるのか伺う。

答 学童クラブ事業で、3部屋を使用できる環境が整ったため対応できます。

■和光市学童クラブ設置及び管理条例の一部を改正する条例を定めることについて等議案4件が付託され、審議の結果、議案は全て可決しました。



問 オンライン授業などICT教育の推進を

答 GIGAスクール構想※4を実現する



萩原圭一
(和光市民の会)

質問▶すべての子どもの学びを保障する必要がある。オンライン授業などICT教育の取り組みを伺う。

教育長▶学校の臨時休業中は、現在の設備を活用して、プリントデータの送付による課題提示やオンデマンド型のオンライン学習が可能となりました。現在進めているGIGAスクール構想の実現ののちには、同時双方向型のオンライン授業など、新たな学びの形が期待されます。

その他の質問事項▶市内循環バス、事業計画

問 教育委員会と学校の連携強化を

答 情報共有や連携に配慮します



安保友博
(緑風会)

質問▶休校中の分散登校などで学校ごとに時期や方法が異なり感染を恐れる保護者や児童生徒の中に混乱が生じた。学校のあり方について市と学校間の連携を強化して欲しい。

教育長▶周知の仕方や配信メール等での表現により混乱が生じたので、今後は学校運営協議会、PTA、保護者会とも連携を密にしていきます。

その他の質問事項▶感染症対策、職員人事、統合型地域包括支援センター、駅南口バス停

報告

■繰越しの報告について【受理】

市長から、一般会計2件・和光市駅北口土地区画整理事業特別会計1件・下水道事業会計1件、令和元年度から令和2年度へ予算の繰越しを報告され、受理しました。

人事案件

■和光市固定資産評価審査委員会委員の選任について【同意】
芝波田大樹氏、浪間貞氏を任命することに同意しました。

■和光市農業委員会委員の任命について【同意】
新坂篤司氏、山崎とよ子氏、浪間兼三氏、藤田雅彦氏、櫻井茂雄氏、加藤政利氏、石田秀樹氏、井口恒氏、鳥井俊之氏、田中明氏、北嶋美栄子氏を任命することに同意しました。

専決処分

■議案第43号 和光市税条例等の一部を改正する条例【承認】

地方税法等の一部を改正する法律等の施行に伴い、所要の改正を行うものです。

■議案第44号 和光市都市計画税条例の一部を改正する条例【承認】

地方税法等の一部を改正する法律等の施行に伴い、所要の改正を行うものです。

■議案第45号 和光市国民健康保険税条例の一部を改正する条例【承認】

「保険税減額措置の拡充」保険税の軽減判定所得の基準額を引き上げ、対象を拡大します。

議案第58・59号 令和2年度一般会計等補正予算(第1号)【原案可決】

一般会計では、歳入歳出予算の総額にそれぞれ6億826万9千円を追加し、それぞれ総額を375億188万9千円とする案を原案のとおり可決しました。

歳出の主な内容

- 子ども個別支援(子育て世代包括支援センター・地域子育て拠点運営業務)

..... 210万4千円

- 午王山遺跡史跡整備(午王山遺跡用地取得)

..... 2億1,172万2千円

会計名	補正額	補正後の金額
一般会計	6億826万9千円	375億188万9千円
特別会計 国民健康保険	278万6千円	62億4,041万4千円

